



特集 アスペンジュニアセミナー（高校2年生向け）

NO.59

アスペンとはアメリカコロラド州の地名です。1950年にこの地に国際的非営利シンクタンク・教育組織であるアスペン研究所が設立されました。日本でも1998年に日本アスペン研究所が設立され、古典を対話形式で読み解いていくリベラルアーツセミナーが開催されています。この度、2018年度の募集要項が届きましたので校内で参加希望生徒を募りたいと思います。条件がいくつかありますが、積極的な応募を期待しております。

目的：東西の「古典」を教材にして「対話」を通じて「よく生きるとは」「何のために学ぶのか」「何のために働くのか」といった人生の重要な課題について考える。

対象：高校2年生（限定）

募集人数：校内で3名まで

期日：オリエンテーション（以下のうちいずれか1日を選択）

10月21日（日）午前10時～12時又は午後3時～5時

10月27日（土）同上

セミナー（3回とも全て出席することが必須）

11月25日（日）午後0時30分～6時10分

12月23日（日）午後0時30分～5時20分

来年1月20日（日）午後0時30分～6時10分

場所：富士ゼロックス教育総合研究所（東京六本木）

セミナーの進め方：各校から集まった参加者15～20名編成の3クラスで3回に渡り円卓形式でひたすら対話を進める。話し合いを通じて意見を出し合い、皆の知恵を合わせることで著作や著者に対する理解を深める。

使用テキスト：1回目 ソポクレース「アンティゴネー」 森鷗外「かのように」

2回目 旧約聖書「創世記」 福沢諭吉「文明論之概略」

3回目 プロティノス「エネアデス」 カント「実用的見地における人間学」

モデレーター：村上 陽一郎先生（東京大学名誉教授）

関根 清三先生（東京大学大学院名誉教授）

橋本 典子先生（青山学院女子短期大学名誉教授）

荻野 弘之先生（上智大学教授）

その他産業界の先生方

参加費：無料（但し交通費は各自負担）

校内申し込み締め切り：9月1日（土）始業式

*特に申込書はありません。3号館1階のグローバル教育部を訪ねて参加申し込みの意思表示をして下さい。3名を超えた場合には抽選します。

なぜ本校はアスペンジュニアセミナーを推奨するのでしょうか？

「すぐ役に立つことは、すぐに役立たなくなる」

これはかつて灘高校で国語を教えておられた橋本武先生のお言葉です。

歴史や文学史の教科書に載っていて題名は見たことがあってもいざその中身をじっくり読んだことはない書物がいかに多いことか。このセミナーでは参加者の共同作業を通じて古典を読み解くことで新たな気付きを得ようとするものです。これまで長年読み継がれているということは今でも読者に訴えかけているものがあるからだと言えます。移り変わりの激しいこの時代に敢えて古典をじっくり読んでみるという経験はきっと貴重なものとなることでしょう。尚、海外の古典についてはテキストは日本語で配布されますので語学的なハンディは一切ありません。

リベラルアーツとは？

多くの生徒諸君にとって試験問題の正答を導くために講義を聴き、問題演習をすることが「勉強」なのかもしれません。一方で実社会には正解の存在しない問題も数多くあることも事実です。最近日本でも「リベラルアーツ」という言葉をよく耳にします。大学の学部名として「リベラルアーツ学部」という名称を採用する大学があることも御存じだと思います。欧米の大学では伝統的に哲学や論理学といった思考に重点を置いた教育が行われてきました。思考を深めることに重点を置き、課題解決に対する応用力を磨くことが目標とされます。日本の高校の教育現場ではこのレベルまで到達するのはかなり難しいと思いますが、尖った興味を持った生徒諸君が集まるこのセミナーではその一端を体感できることでしょう。

オリエンテーションが修学旅行の隊編成によっては重なる可能性もありますが、意欲あふれる生徒諸君の応募をお待ちしています。



UWC説明会のお知らせ（高校1年生向け）

昨年度の募集要項からの抜粋

〔UWCの奨学生制度〕

ユナイテッド・ワールド・カレッジ (United World Colleges—UWC) は、世界各国の国内委員会 (UWC National Committees) が選抜・派遣した生徒を2年間受け入れ、国際感覚豊かな人材を育成する民間教育機関です。カレッジという名前ですが、日本の「高校」にあたり、日本からの生徒は派遣時点で高校2年生（応募時1年生）となります。UWCに派遣された生徒は約2年間、世界各国から集まった生徒とともに、国際バカロレアのディプロマ課程のカリキュラムに従い、各教科の履修と、国際理解教育やボランティア活動などを重視した教育を受けます。ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会 (UWC日本協会) は、UWCの日本における国内委員会として1972年に設立されました。以来、毎年奨学生を世界各地のカレッジに派遣しています。奨学生には、授業料・食費・寮費などの全額または一部が奨学金として支給されます。奨学金には、日本協会からの奨学金（原資は日本企業58社などが拠出する会費と寄付金）と、各カレッジからの奨学金（カレッジ奨学金）があります。

対象：現高校1年生

関東地区説明会：9月17日（月・祝） 星稜会館（千代田区永田町）

一次選考：12月9日（日） サンケイプラザ（千代田区大手町）

二次選考：2019年2月18日（月） 経団連会館（千代田区大手町）

本校からも以前に選考を通過してUWCのイタリア校に進んだ生徒がおりました。但し、2年間在籍するというので本校の現行の留学制度では2年目は休学扱いとなるために当該生徒の場合には本校には籍を残さずにUWCに進学しました。勇気のいる決断だったと思いますが、見事にIBディプロマを修得し、現在は東北大学に在籍しております。



首都大学東京国際副専攻グローバル人材育成入試（AO入試）のお知らせ（高3向け）

首都大学東京には表題の入試を合格した学生だけが履修でき、海外留学が必修となる特別なコースがあります。

対象学部：人文社会学部、経済経営学部、都市環境学部、システムデザイン学部

募集人員：学部・学科により異なるが、若干名

出願要件：TOEFL、英検等の条件（試験により基準は異なる）

評定平均が一定以上（学部により基準は異なる）

合格した場合には入学を確約できる（全学部共通）

出願期間：11月1日（木）～11月4日（日）全学部共通

第一次選抜、第二次選抜：11月中

センター試験：受験必須

学部及び入試形態により情報が異なるため、詳細は首都大学東京国際副専攻のHPでご確認下さい。

関西学院大学グローバル入試のお知らせ（高3向け）

関西学院大学では英語による資格試験のスコアを有する生徒、留学経験のある生徒、模擬国連活動に取り組んでいる生徒などを対象に表記の入試を実施しています。

対象学部：神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・国際・教育・総合政策・理工

募集人員：学部・学科により異なるが、若干名

出願要件：TOEFL、英検等の条件（試験により基準は異なる）

出願期間：8月24日（金）～9月3日（月）全学部共通

第一次審査・第二次審査：9月、10月（学部により異なる）

学部及び入試形態により情報が異なるため、詳細は関西学院大学グローバル入試のHPでご確認下さい。

今学期最後のグローバル通信となります。この夏休みも多くの生徒諸君が国内外を問わず様々なグローバル系の行事に参加します。厳しい暑さが続く毎日ですが、充実した夏休みとなりますようお祈りしています。来学期もいろいろと情報発信をしていきたいと思っています。